

2018年12月27日

PFI事業向けプロジェクトファイナンスの組成について (所沢市民文化センター改修事業)

武蔵野銀行(頭取 加藤 喜久雄)は、所沢市が実施するPFI事業(※1)である「所沢市民文化センター改修事業」について、同事業を受注した八千代エンジニアリンググループが設立した「所沢サステナブルサービス株式会社」との間で、プロジェクトファイナンス(※2)を組成いたしましたので、お知らせします。

所沢市民文化センターは、建築の全般的な老朽化や課題となっているバリアフリー化に対応するため、本施設の設計、建設、維持管理・運営などを行う企業グループを所沢市が公募し、八千代エンジニアリング株式会社を代表企業とするグループが落札したものです。

当行では、今後もPFI事業への支援などを通じて、地域経済の更なる発展に貢献してまいります。

<プロジェクト概要>

事業名	所沢市民文化センター改修事業
事業対象施設	所沢市民文化センター <2020年4月供用開始予定>
受注企業	所沢サステナブルサービス株式会社
事業参画者	八千代エンジニアリング株式会社(代表企業) 株式会社安藤・間 株式会社NTTファシリティーズ 西武建設株式会社
アレンジャー	武蔵野銀行
エージェント	武蔵野銀行
融資契約締結日	2018年12月25日
総事業費	約77億円
融資組成金額	約18億円

※1 PFI(Private Finance Initiative)とは、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行なう手法。

※2 プロジェクトファイナンスとは、プロジェクト専用の特別目的会社(SPC)を設立し、当該プロジェクトから生み出されるキャッシュフローに着目した融資手法。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
 ソリューション営業部 渡邊
 TEL (048) 641-6111 (代) 内線 2303